

葛飾区子ども・子育て支援ニーズ調査報告について

1 子育て支援施設の利用希望等に関する調査

(1) 対象者

子ども（5歳以下）を持つ保護者 6,000件

回収数 2,542件

回答率 42.4%

(2) 実施時期

令和5年12月25日～令和6年1月24日

2 幼稚園園児保護者の就労状況等に関する調査

(1) 対象者

区内に所在する幼稚園に通う園児の保護者 3,944件

回収数 1,973件

回答率 50.0%

(2) 実施時期

令和6年1月10日～令和6年1月31日

3 放課後の過ごし方に関する調査

(1) 対象者

区内の小学校（木根川、中之台、飯塚、こすげ、柴原、住吉、二上）に通う児童の保護者
2,488件

回収数 1,296件

回答率 52.1%

(2) 実施時期

令和6年1月10日～令和6年1月31日

4 調査結果の分析を踏まえた今後検討が必要と考える主な事項について

（仮称）子ども総合計画の策定に当たり、現在、本調査結果の分析を進めているところです。
本調査結果の分析から、現時点で今後検討が必要と考える主な事項を以下に記します。

(1) 子育て支援施設の利用希望等に関する調査

○ **少子化の進行**

少子化の現状は、本区も全国と同様の傾向にあり、今回の調査結果でもその傾向が出ています。あて名のお子さんを含めた子どもの人数の設問では、前回の調査結果と比較して、「1人」の子どもしかいない家庭の割合が大きく増加し、「2人」の子どもがいる家庭の割合が大きく減少しています。子どもの人数が「1人」や「2人」の方は、問 12 (P. 7 参照) で子育てと仕事等の両立が難しいや子育てに伴う経済的不安などの不安への回答が多い傾向にありました。少子化対策は、本区が、将来にわたって持続可能なまちとして発展していくための重要な施策のひとつであり、今後検討が必要です。

【参考】調査結果

問 4. あて名のお子さんは何人兄弟・姉妹ですか。あて名のお子さんを含めた人数をお答えください。

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
<u>1</u>	<u>1人</u>	<u>53.9</u>	<u>1,370</u>	<u>36.0</u>	<u>1,192</u>
<u>2</u>	<u>2人</u>	<u>34.5</u>	<u>876</u>	<u>47.5</u>	<u>1,570</u>
3	3人	9.2	233	12.7	420
4	4人以上	1.7	43	2.4	81
5	未回答 (無効回答含む)	0.8	20	1.3	44
	合 計	100.0	2,542	100.0	3,307

○ **仕事と子育ての両立支援**

近年、女性の社会進出が進んでおり、女性が働きながら子育てをすることが一般的になってきました。また、男性の育児参加が、少しずつですが進んでいるものと考えます。今回の調査結果でもそのような傾向が見られます。

子育てを主に行っている方の設問では、「父・母ともに」子育てを行っている方が最も多く、その次に「主に母親」が子育てを行っている方が多いことがわかります。また、平日、日中の子育てについての設問では、共働き等により「保育所」が最も多く、次いで「母親」が高くなっており、「父親」も前回調査と比較して割合が高くなっているものの、母親の状況には遠く及ばない状況です。さらに、就労状況についての設問では、母親は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く、その次に「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が多くなっています。一方で、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が減少しています。

このような傾向から、男性の育児参加の促進に向けた取組やワーク・ライフ・バランスの充実、働き方の変化に合わせた子育て支援策を引き続き行う必要があります。

【参考】調査結果

問7. あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

		R 5（今回）		H30（前回）	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
<u>1</u>	<u>父・母ともに</u>	<u>62.7</u>	<u>1,595</u>	<u>58.9</u>	<u>1,947</u>
2	主に母親	36.0	916	39.9	1,318
3	主に父親	0.4	10	0.6	21
4	主に祖父母等の親族	0.3	7	0.2	5
5	その他	0.2	4	0.2	5
6	未回答（無効回答含む）	0.4	10	0.3	11
	合 計	100.0	2,542	100.0	3,307

問9. あて名のお子さんの平日（日中）の子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなた（どの施設）ですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。[あてはまるものすべて選択]

		R 5（今回）		H30（前回）	
		単位：%	単位：件	単位：%	単位：件
<u>1</u>	<u>母親</u>	<u>50.5</u>	<u>1,283</u>	<u>42.2</u>	<u>1,397</u>
<u>2</u>	<u>父親</u>	<u>8.6</u>	<u>219</u>	<u>0.3</u>	<u>10</u>
3	祖父母等の親族	3.2	81	3.8	127
4	幼稚園	15.9	404	19.5	646
<u>5</u>	<u>保育所</u>	<u>57.7</u>	<u>1,468</u>	<u>47.8</u>	<u>1,582</u>
6	認定こども園	4.4	111	4.0	131
7	その他	2.1	54	1.4	46
8	未回答	0.2	4	0.3	9

※調査対象件数（n）は、令和5年は2,542人、平成30年は3,307人。

問 15. あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
（母親）

		R 5（今回）		H30（前回）	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	<u>フルタイムで就労しており、産休・育休・ 介護休業中ではない</u>	<u>40.1</u>	<u>1,020</u>	<u>31.4</u>	<u>1,039</u>
2	フルタイムで就労しているが、産休・育休・ 介護休業中である	12.4	315	10.5	348
3	<u>パート・アルバイト等で就労しており、産休・ 育休・介護休業中ではない</u>	<u>23.1</u>	<u>587</u>	<u>23.1</u>	<u>765</u>
4	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・ 育休・介護休業中である	2.0	50	1.7	55
5	<u>以前は就労していたが、現在は就労していない</u>	<u>19.6</u>	<u>499</u>	<u>29.5</u>	<u>976</u>
6	これまで就労したことがない	1.5	38	2.0	65
7	母親はいない	0.2	4	—	—
8	未回答（無効回答含む）	1.1	29	1.8	59
	合計	100.0	2,542	100.0	3,307

（父親）

		R 5（今回）		H30（前回）	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	フルタイムで就労しており、産休・育休・ 介護休業中ではない	91.0	2,312	90.8	3,002
2	フルタイムで就労しているが、産休・育休・ 介護休業中である	0.9	23	0.4	12
3	パート・アルバイト等で就労しており、産休・ 育休・介護休業中ではない	0.9	24	0.8	25
4	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・ 育休・介護休業中である	0.1	3	0.0	1
5	以前は就労していたが、現在は就労していない	0.6	14	0.3	11
6	これまで就労したことがない	0.1	2	0.1	3
7	父親はいない	1.3	32	—	—
8	未回答（無効回答含む）	5.2	132	7.7	253
	合計	100.0	2,542	100.0	3,307

問 15-1A-③ . 母親が家を出る時間

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位 : %	単位 : 人	単位 : %	単位 : 人
1	6 時前	0.8	15	—	—
2	6 時	2.8	55	—	—
3	7 時前	—	—	2.5	55
4	7 時	21.3	421	24.2	533
5	8 時	47.0	927	47.6	1,051
6	9 時	19.8	390	16.9	374
7	10 時以降	5.7	113	5.2	114
8	未回答 (無効回答含む)	2.6	51	3.6	80
	合計	100.0	1,972	100.0	2,207

問 15-1B-③ . 父親が家を出る時間

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位 : %	単位 : 人	単位 : %	単位 : 人
1	6 時前	5.0	117	—	—
2	6 時	11.3	267	—	—
3	7 時前	—	—	18.0	547
4	7 時	30.6	722	34.9	1,061
5	8 時	31.8	751	31.7	964
6	9 時	13.4	317	7.9	239
7	10 時以降	5.1	120	4.3	130
8	未回答 (無効回答含む)	2.9	68	3.3	99
	合計	100.0	2,362	100.0	3,040

問 15－1A－④. 母親の帰宅時間

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	13 時前	1.0	19	1.2	26
2	13 時	1.3	26	1.6	36
3	14 時	2.9	57	2.9	64
4	15 時	3.3	65	5.1	113
5	16 時	8.1	160	7.0	155
6	17 時	21.5	423	17.8	393
7	18 時	33.7	665	37.1	818
8	19 時	10.9	214	17.5	387
9	20 時	2.6	52	4.1	91
10	21 時	0.5	10	—	—
11	21 時以降	—	—	1.9	43
12	22 時以降	1.4	28	—	—
13	未回答 (無効回答含む)	12.8	253	3.7	81
	合計	100.0	1,972	100.0	2,207

問 15－1B－④. 父親の帰宅時間

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	13 時前	2.2	53	6.8	208
2	13 時	0.8	19	0.2	5
3	14 時	0.2	4	0.2	7
4	15 時	0.4	9	0.3	8
5	16 時	0.7	17	0.7	20
6	17 時	3.6	85	1.9	59
7	18 時	15.7	372	7.9	241
8	19 時	22.6	534	18.3	557
9	20 時	20.5	485	21.4	652
10	21 時	14.1	334	—	—
11	21 時以降	—	—	38.7	1,175
12	22 時以降	16.8	396	—	—
13	未回答 (無効回答含む)	2.3	54	3.6	108
	合計	100.0	2,362	100.0	3,040

○ 相談支援体制の充実

子育てをする上での不安や悩みを抱えているかの設問では、「子育てに伴う経済的な負担について」が最も多く、次いで「子育てと仕事等との両立が難しい」、「自分の時間がとれず、自由がない」、「子どもの進路や進学など将来について」が多くなっています。前回調査と比較すると回答が多い上位5つに変わりはありませんが、「子育てと仕事等との両立が難しい」や「子育てに伴う経済的な負担について」、「子どもの進路や進学など将来について」が大きくポイントを伸ばす結果となりました。

また、子育てをする上で気軽に相談できる人はいますかとの設問については、前回調査と比較して大きく傾向は変わりませんでした。子育てをする上で気軽に相談できる場所がありますかとの設問については、「ある」との回答が大きく減少しました。子育てに関して気軽に相談できる先は誰（どこ）ですかとの設問では、「夫または妻（配偶者）」や「祖父母等の親族」、「友人・知人」、「保育士」が大きく減少しました。

これらの傾向から、子育てにおいて経済的な負担や仕事等との両立などのための支援や、子育てに関する相談など子育て世代の孤立化を防ぐ支援を検討する必要があります。

【参考】調査結果

問 12. 子育てをする上で、どのような不安や悩みを抱えていますか。[あてはまるものすべて選択]

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位：%	単位：件	単位：%	単位：件
1	<u>自分の時間がとれず、自由がない</u>	<u>44.0</u>	<u>1,119</u>	<u>42.9</u>	<u>1,419</u>
2	子育てにおわれ、社会から孤立するよう感じる	8.7	220	10.4	345
3	<u>子育てと仕事等との両立が難しい</u>	<u>47.1</u>	<u>1,198</u>	<u>37.6</u>	<u>1,245</u>
4	ひとり親のため、子育てに対する負担が大きい	3.7	95	2.4	78
5	夫婦間あるいは祖父母等の親族間で子育てについての考えが違う	9.2	233	8.8	292
6	夫または妻（配偶者）の子育てへの関わりが少ない	12.6	321	14.9	492
7	子どもの健康や性格など身体のことについて	30.3	771	35.8	1,183
8	<u>子どもの進路や進学など将来について</u>	<u>42.5</u>	<u>1,080</u>	<u>33.6</u>	<u>1,111</u>
9	<u>子育てに伴う経済的な負担について</u>	<u>49.5</u>	<u>1,259</u>	<u>40.0</u>	<u>1,324</u>
10	子どもをうっとうしく思うときがある	9.5	241	10.1	335
11	漠然とした不安を抱いている	11.8	299	9.0	297
12	特に不安や悩みはない	9.6	243	4.0	132
13	その他	3.6	91	9.0	296
14	未回答	1.3	33	1.0	34

※調査対象件数（n）は、令和5年は2,542人、平成30年は3,307人。

問 13. 子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	いる	87.6	2,228	91.1	3,014
2	いない	11.8	301	8.3	273
3	未回答	0.5	13	0.6	20
	合 計	100.0	2,542	100.0	3,307

問 13-1. 子育てをする上で、気軽に相談できる場所ありますか。

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
<u>1</u>	<u>ある</u>	<u>48.4</u>	<u>1,231</u>	<u>62.0</u>	<u>2,050</u>
2	ない	19.9	505	19.6	648
3	未回答	31.7	806	18.4	609
	合 計	100.0	2,542	100.0	3,307

問 13-2. 子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。[あてはまるものすべて選択]

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位：%	単位：件	単位：%	単位：件
<u>1</u>	<u>夫または妻（配偶者）</u>	<u>37.4</u>	<u>951</u>	<u>78.0</u>	<u>2,405</u>
<u>2</u>	<u>祖父母等の親族</u>	<u>31.9</u>	<u>810</u>	<u>71.5</u>	<u>2,203</u>
<u>3</u>	<u>友人・知人</u>	<u>31.0</u>	<u>787</u>	<u>72.0</u>	<u>2,220</u>
4	近所の人	3.4	87	9.7	299
5	子育て支援施設（子育てひろば、子ども未来プラザ、児童館等）・NPO の職員	7.6	194	13.4	413
6	保健所・保健センター	3.9	100	7.3	226
<u>7</u>	<u>保育士</u>	<u>20.5</u>	<u>521</u>	<u>33.4</u>	<u>1,030</u>
8	幼稚園教諭	5.1	130	13.2	406
9	民生委員・児童委員	0.0	0	0.3	9
10	かかりつけの医師・病院	7.9	200	14.8	456
11	子ども総合センター	1.7	42	2.6	81
12	その他自治体の子育て関連窓口	0.6	16	0.7	22
13	育児書や雑誌の育児相談コーナー等	0.5	12	1.1	35
14	インターネット上の育児相談コーナー等	1.7	42	3.2	100
15	SNS（LINE、X（旧 Twitter）、Facebook、Instagra など）での友人・知人	3.6	91	4.7	146

16	その他	2.0	51	3.1	97
17	未回答	0.4	9	0.5	14

※調査対象件数（n）は、令和5年は2,542人、平成30年は3,307人。

○ 子育て家庭が暮らしやすい環境の整備

現在、借家に住んでいる方への「今後も葛飾区で子育てをしていきたいと考えていますか」との設問では、「はい」と回答した方が83.9%となっています。一方で、「いいえ」と回答した方は15.7%おり、その理由の設問では、「子どもの教育環境の充実のため、別の地域の幼稚園・学校に通わせたいから」が最も多く、次いで「生活費や賃貸料金等を抑えるために、より経済的な地域へ転出する予定のため」、「転勤や新しい職場への就職など仕事の関係で転出する予定があるため」と「住環境の充実した場所や交通アクセスの良い場所に転出する予定のため」が多くなりました。「子どもの教育環境の充実のため、別の地域の幼稚園・学校に通わせたいから」を選んだ方は、問12（P.7参照）で子どもの進学や進路などの将来や子育てに伴う経済的な負担、子育てと仕事の両立などの不安への回答が多い傾向にありました。

また、「より子育て支援が充実している地域に転出する予定のため」との回答が最も少ないことから、葛飾区の子育て環境については、一定程度の評価は得ていると考えられます。

しかし、子どもの教育環境の充実やより経済的な地域への転出などの理由により葛飾区での子育てを続けることが難しい人もいるため、子育て家庭が暮らしやすい環境を充実させていくための検討を行う必要があります。

【参考】調査結果

問2-1. 今後も葛飾区で子育てをしていきたいと考えていますか。

		R 5（今回）	
		単位：%	単位：人
1	<u>はい</u>	<u>83.9</u>	<u>739</u>
2	<u>いいえ</u>	<u>15.7</u>	<u>138</u>
3	未回答	0.5	4
	合 計	100.0	881

◆問2-1で、(2) (いいえ) とお答えの方にかがいます

問2-2. その理由は何ですか。[あてはまるものすべて選択]

		R 5 (今回)	
		単位: %	単位: 件
1	<u>住環境の充実した場所や交通アクセスの良い場所に転出する予定のため</u>	<u>23.2</u>	<u>32</u>
2	<u>転勤や新しい職場への就職など、仕事の関係で転出する予定があるため</u>	<u>23.2</u>	<u>32</u>
3	<u>子どもの教育環境の充実のため、別の地域の幼稚園・学校に通わせたいから</u>	<u>31.2</u>	<u>43</u>
4	<u>生活費や賃貸料金等を抑えるために、より経済的な地域へ転出する予定のため</u>	<u>23.9</u>	<u>33</u>
5	より子育て支援が充実している地域に転出する予定のため	8.7	23
6	その他	12.3	27
7	未回答	7.2	10

※調査対象件数 (n) は、令和5年は138人

(2) 幼稚園園児保護者の就労状況等に関する調査

○ 働き方を踏まえたニーズ

母親の現在の就労状況に関する母親への設問では、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が55.0%と最も多く、次に、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が30.2%となっております。一方で、フルタイムで就労している母親の割合は5.7%となっております。

また、母親の就労日数と就労時間に関しては、「週5日」が32.6%と最も多く、次いで「週3日」が28.6%となっております。一方で、母親の1日あたりの平均就労時間については、「4時間」が29.0%で最も多く、次に「5時間」が20.3%、「6時間」が15.2%となっております。母親の家を出る時間は、「9時」が36.4%で最も多く、母親の帰宅時間は、「15時前」が41.2%で最も多くなりました。

前回の調査結果と比較すると子育て支援施設の利用希望等に関する調査結果と異なり、母親・父親ともに前回の調査結果と就労状況は大きく変わっていないことがわかります。

父親の就労状況を分析すると、94.5%の父親がフルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではないことがわかります。一方で、0.3%の父親がフルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中であることがわかりました。

また、父親の就労日数と就労時間に関しては、「週5日」が76.6%で最も多く、1日平均就労時間については「8時間」が26.6%で最も多くなりました。父親の出勤時間は「7時」が29.2%と最も多く、帰宅時間は「20時」が22.1%最も多くなりました。

この結果から、保護者の就労状況を踏まえた教育ニーズを検討する必要があります。

【参考】調査結果

問3-1. 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（母親）

		R 5（今回）		H30（前回）	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	<u>以前は就労していたが、現在は就労していない</u>	<u>55.0</u>	<u>1,085</u>	<u>56.7</u>	<u>2,022</u>
2	<u>パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない</u>	<u>30.2</u>	<u>595</u>	<u>29.7</u>	<u>1,061</u>
3	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	5.7	113	4.2	151
4	これまで就労したことがない	4.8	94	5.5	195
5	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2.4	47	1.1	38
6	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	0.7	14	0.9	31
7	未回答	1.3	25	1.9	69
	合計	100	1,973	100	3,567

問3-1. 週のおおよその就労日数と就労時間、家を出る時間と帰宅時間についてご記入ください。

（母親：就労日数）

		R 5（今回）		H30（前回）	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	1日	3.6	28	4.6	59
2	2日	8.3	64	11.3	145
3	<u>3日</u>	<u>28.6</u>	<u>220</u>	<u>29.3</u>	<u>375</u>
4	4日	20.4	157	22.2	284
5	<u>5日</u>	<u>32.6</u>	<u>251</u>	<u>27.7</u>	<u>355</u>
6	6日	2.7	21	2.3	30
7	7日	0.7	5	0.5	7
8	無回答	0.3	2	2.0	26
9	未回答	2.7	21	-	-
	合計	100	769	100	1,281

(母親：就労時間)

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	3時間未満	3.5	27	3.7	48
2	3時間	6.2	48	11.6	148
<u>3</u>	<u>4時間</u>	<u>29.0</u>	<u>223</u>	<u>29.3</u>	<u>375</u>
<u>4</u>	<u>5時間</u>	<u>20.3</u>	<u>156</u>	<u>21.9</u>	<u>281</u>
5	6時間	15.2	117	13.4	172
6	7時間	7.5	58	6.3	81
7	8時間	10.3	79	8.4	107
8	9時間	2.6	20	1.5	19
9	10時間	1.3	10	1.2	15
10	11時間	0.5	4	0.1	1
11	12時間以上	1.2	9	0.5	6
12	無回答	2.3	18	2.2	28
	合計	100	769	100	1,281

(母親：家を出る時間)

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	6時前	1.3	10	1.4	18
2	6時	1.7	13		
3	7時	6.4	49	3.8	49
4	8時	33.2	255	32.2	412
<u>5</u>	<u>9時</u>	<u>36.4</u>	<u>280</u>	<u>38.6</u>	<u>494</u>
6	10時以降	16.9	130	16.5	212
7	未回答	4.2	32	7.5	96
	合計	100	769	100	1,281

(母親：帰宅時間)

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	<u>15時前</u>	<u>41.2</u>	<u>317</u>	<u>36.5</u>	<u>467</u>
2	15時	11.7	90	16.0	205
3	16時	11.8	91	10.9	139
4	17時	11.1	85	13.0	166
5	18時	10.4	80	8.9	114
6	19時	4.0	31	3.7	48
7	20時	1.6	12	1.7	22
8	21時	1.0	8	1.9	24
9	22時以降	2.9	22		
10	未回答	4.3	33	7.5	96
	合 計	100	769	100	1,281

問3-1. 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(父親)

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	<u>フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない</u>	<u>94.5</u>	<u>1,864</u>	<u>93.5</u>	<u>3,334</u>
2	父親はいない	0.7	14	-	-
3	以前は就労していたが、現在は就労していない	0.7	13	0.3	10
4	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	0.5	10	0.3	12
5	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	0.3	5	0.1	5
6	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	0.1	2	0.1	2
7	これまで就労したことがない	0.0	0	0.0	0
8	無効回答	0.1	1	-	-
9	未回答	3.2	64	5.7	204
	合 計	100	1,973	100	3,567

問3-1. 週のおおよその就労日数と就労時間、家を出る時間と帰宅時間についてご記入ください。

(父親：就労日数)

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	1日	0.1	2	0.0	1
2	2日	0.1	1	0.1	2
3	3日	0.7	14	0.5	17
4	4日	0.6	12	0.6	21
5	5日	76.6	1,441	70.8	2,375
6	6日	17.9	336	22.9	768
7	7日	1.3	25	1.4	48
8	無効回答	0.4	8	-	-
9	未回答	2.2	42	3.6	121
	合計	100	1,881	100	3,353

(父親：就労時間)

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	3時間未満	0.0	0	0.1	2
2	3時間	0.1	2	0.1	2
3	4時間	0.2	4	0.2	6
4	5時間	0.4	8	0.2	7
5	6時間	0.4	7	0.4	14
6	7時間	1.9	36	1.5	50
7	8時間	26.6	500	20.9	701
8	9時間	19.7	370	16.6	555
9	10時間	22.3	419	24.2	812
10	11時間	7.9	148	7.4	249
11	12時間以上	17.5	330	22.2	744
12	無効回答	0.1	1	-	-
13	未回答	3.0	56	6.3	211
	合計	100	1,881	100	3,353

(父親：家を出る時間)

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	6 時前	6.7	126	17.0	569
2	6 時	12.4	234		
3	7 時	29.2	550	33.1	1,109
4	8 時	27.9	525	29.6	994
5	9 時	14.9	280	10.0	336
6	10 時以降	5.7	108	5.5	183
7	未回答	3.1	58	4.8	162
	合 計	100	1,881	100	3,353

(父親：帰宅時間)

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	15 時前	2.5	47	8.4	281
2	15 時	0.3	5	0.1	5
3	16 時	0.6	12	0.7	23
4	17 時	3.4	64	2.0	68
5	18 時	12.0	226	7.8	262
6	19 時	20.7	389	15.1	506
7	20 時	22.1	415	20.8	696
8	21 時	15.3	288	39.4	1,321
9	22 時以降	20.1	378		
10	未回答	3.0	57	5.7	191
	合 計	100	1,881	100	3,353

○ 利用者のニーズ

幼稚園の預かり保育については、29.9%が預かり保育を利用しており、他の保育事業を利用している方は2.3%です。一方で、49.2%は保育事業等を利用していない状況です。利用頻度は「1日」が最も多く、次に、「3日」になっています。利用時間は「3時間」が最も多く、次に、「2時間未満」が多くなっています。利用者の多くは、仕事やリフレッシュのために預かり保育を利用しており、95.6%が役に立つと感じています。

一方で、預かり保育を利用していない人の理由は、「特に利用する必要がないから」が最も多く31.1%で、次に、「利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくないから」が20.0%、「利用料がかかる・高いから」が15.6%となっています。また、預かり保育を利用せず親族や友人を頼

っている傾向が多いことが分かりました。

幼稚園選びの理由は多様であることが分かりました。「教育内容に魅力を感じる」理由が最も多く59.6%で、次に、「自宅や職場から近いから」が26.4%となりました。

幼稚園の利用に関しては、「卒園まで、現在の幼稚園を継続したい」との回答が最も多く95.8%となりました。一方で、「他の幼稚園への転園もあり得るが、幼稚園の利用は継続したい」と考える人は2.6%、「希望する保育事業に空きがあれば転園したい」と回答した人は0.8%でした。

この結果から、利用者の希望を踏まえた教育ニーズを検討する必要があります。

【参考】調査結果

問4. 現在の幼稚園における預かり保育（通常の教育時間を延長して預かる事業）の利用状況を教えてください。利用時間や日数が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

		R 5（今回）		H30（前回）	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	特に利用している保育事業等はない	49.2	970	49.1	1,750
2	幼稚園において預かり保育を利用している	29.9	589	43.8	1,561
3	幼稚園における預かり保育を利用していないが、他の保育事業等を利用している	2.3	45	2.6	92
4	未回答	18.7	369	4.6	164
	合 計	100	1,973	100	3,567

問4-A. 1週あたり何回利用していますか。

		R 5（今回）		H30（前回）	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	1日	54.5	321	54.9	857
2	2日	9.2	54	11.0	171
3	3日	12.9	76	9.2	143
4	4日	9.2	54	6.4	100
5	5日	11.4	67	7.0	110
6	6日	0.0	0	0.0	0
7	7日	0.0	0	0.0	0
8	無効回答	1.7	10	-	-
9	未回答	1.2	7	11.5	180
	合 計	100	589	100	1,561

問4-B. 1日あたり何時間利用していますか。

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
<u>1</u>	<u>2時間未満</u>	<u>27.3</u>	<u>161</u>	<u>17.2</u>	<u>269</u>
2	2時間	27.2	160	31.6	493
<u>3</u>	<u>3時間</u>	<u>29.7</u>	<u>175</u>	<u>31.8</u>	<u>497</u>
4	4時間	9.2	54	5.4	84
5	5時間以上	4.8	28	3.3	51
6	無効回答	0.2	1	-	-
7	未回答	1.7	10	10.7	167
	合計	100	589	100	1,561

問4-1. 預かり保育を利用している理由は何ですか。[あてはまるものすべて選択]

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位：%	単位：件	単位：%	単位：件
1	自身の仕事のため	52.5	309	45.9	717
2	リフレッシュ（習い事や余暇）のため	16.1	95	34.8	543
3	家事を充実させるため	11.7	69	21.8	340
4	兄弟の学校行事のため	11.0	65	28.2	440
5	自身の通院のため	10.9	64	14.9	233
6	兄弟姉妹の通院・看護のため	5.1	30	10.2	160
7	親の介護のため	1.0	6	3.7	57
8	その他	11.7	69	14.0	218
9	未回答	0.8	5	2.0	31

※調査対象件数（n）は、令和5年は589人、平成30年は1,561人。

問4-2. 預かり保育について、どのようにお感じですか。

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
<u>1</u>	<u>役に立っている</u>	<u>95.6</u>	<u>563</u>	<u>93.0</u>	<u>1,451</u>
2	どちらともいえない	3.7	22	2.2	35
3	役に立っていない	0.2	1	0.1	2
4	未回答	0.5	3	4.7	73
	合計	100	589	100	1,561

◆問4-4～問4-5は、問4で「(2) 幼稚園における預かり保育を利用していないが、他の保育事業等を利用している」とお答えの方にかがいます。

問4-4. 利用している保育事業等と利用状況を教えてください。利用時間や日数が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位:%	単位:人	単位:%	単位:人
1	親族・友人・知人	62.2	28	-	-
2	一時預かり（幼稚園の預かり保育以外） （私用など、理由を問わず、私立保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	13.3	6	9.8	9
3	ファミリー・サポート・センター （ファミリー・サポート・センターに登録している地域住民が子どもを預かる事業）	4.4	2	1.1	1
4	ベビーシッター	2.2	1	1.1	1
5	トワイライトステイ（夜間養護等事業）（児童養護施設などで夜間に子どもを保護する事業）	0.0	0	0.0	0
6	その他	8.9	4	10.9	10
7	無効回答	2.2	1	-	-
8	未回答	6.7	3	77.2	71
	合計	100	45	100	92

問4-5. 幼稚園の預かり保育を現在利用していない理由は何ですか。[あてはまるものすべて選択]

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位:%	単位:件	単位:%	単位:件
<u>1</u>	<u>特に利用する必要がないから</u>	<u>31.1</u>	<u>14</u>	<u>51.1</u>	<u>47</u>
<u>2</u>	<u>利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくないから</u>	<u>20.0</u>	<u>9</u>	<u>17.4</u>	<u>16</u>
<u>3</u>	<u>利用料がかかる・高いから</u>	<u>15.6</u>	<u>7</u>	<u>31.5</u>	<u>29</u>
4	現在通っている幼稚園では預かり保育を実施していないから	4.4	2	3.3	3
5	利用方法（手続き等）がわからないから	2.2	1	4.3	4
6	利用対象者にあてはまらないから、どうしても無理なとき以外は使用するなど園から言われているから	2.2	1	4.3	4
7	預かり保育の質や内容等に不安があるから	0.0	0	1.1	1
8	利用料がわからないから	0.0	0	1.1	1
9	その他	24.4	11	10.9	10
10	未回答	2.2	1	8.7	8

※調査対象件数（n）は、令和5年は45人、平成30年は92人。

問5-2. 利用していた保育事業等を継続、または他の保育事業等を利用しないで、現在通われている幼稚園を選んだ理由は何ですか。[あてはまるものすべて選択]

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位：%	単位：件	単位：%	単位：件
1	<u>教育内容に魅力を感じたから</u>	<u>59.6</u>	<u>409</u>	<u>60.6</u>	<u>1,024</u>
2	<u>自宅や職場から近いから</u>	<u>26.4</u>	<u>181</u>	<u>35.0</u>	<u>591</u>
3	園庭があるから	25.1	172	36.9	624
4	教諭の人柄等に魅力を感じたから	22.7	156	42.3	714
5	建物や設備が良かったから	12.2	84	26.5	447
6	友人・知人からの情報、口コミ	10.3	71	23.9	403
7	利用したい時間に開園しているから	6.6	45	8.7	147
8	金銭的負担が小さかったから	2.2	15	4.1	70
9	通勤経路上にあるから	1.3	9	1.5	25
10	駅から近いから	0.6	4	0.8	14
11	その他	24.1	165	24.0	405
12	無回答	0.4	3	5.1	86

※調査対象件数（n）は、令和5年は686人、平成30年は1,689人。

問6. 幼稚園の利用に関する考えについて、最も近いものをお答えください。

		R 5 (今回)		H30 (前回)	
		単位：%	単位：件	単位：%	単位：件
1	<u>卒園まで、現在の幼稚園の利用を継続したい</u>	<u>95.8</u>	<u>1,891</u>	<u>97.0</u>	<u>3,461</u>
2	他の幼稚園への転園もあり得るが、幼稚園の利用は継続したい	2.6	51	2.0	72
3	希望する保育事業等に空きが出たら転園したい	0.8	16	0.6	20
4	未回答	0.8	15	0.4	14
	合計	100	1,973	100	3,567

(3) 放課後の過ごし方に関する調査結果

○ 放課後の過ごす場所

小学校低学年(1～3年生)の放課後の時間を過ごす場所は、最も多いのは「自宅」であり、54.0%となっています。次に多いのは「習い事」で50.1%、「図書館、公園など」の36.1%、「学童保育クラブ」の28.6%、「わくわくチャレンジ広場(放課後子ども事業)」も21.9%となっています。一方で、「ファミリー・サポート・センター」や「民間の放課後等デイサービス」などは利用者の割合が少ないことがわかりました。

小学校高学年(4～6年生)の放課後の時間を過ごす場所で最も多いのは「自宅」で74.4%となっています。次に、「習い事」が71.6%、「わくわくチャレンジ広場(放課後子ども事業)」が36.8%となっています。

この調査結果から、葛飾区では自宅や習い事、学童保育クラブ、わくわくチャレンジ広場などが子どもたちの放課後の主な過ごし場所の多様なニーズを踏まえた検討を行う必要があります。

【参考】調査結果

◆問3は、お子さんが小学校低学年(1～3年生)の方にかかっています。

問3. お子さんは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか。また、小学校低学年のうち、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。[あてはまるものすべて選択]

小学校低学年(1～3年生)利用状況(現在)

		R5(今回)		H30(前回)	
		単位:%	単位:件	単位:%	単位:件
1	自宅	54.0	383	59.0	428
2	習い事(各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など)	50.1	355	61.9	449
3	図書館、公園など	36.1	256	29.0	210
4	学童保育クラブ	28.6	203	38.8	281
5	わくわくチャレンジ広場(放課後子ども事業)	21.9	155	20.1	146
6	祖父母等の親族宅や友人・知人宅	8.5	60	16.3	118
7	児童館・子ども未来プラザ	7.3	52	9.2	67
8	民間の放課後等デイサービスなど	2.4	17	1.0	7
9	ファミリー・サポート・センター	0.4	3	0.8	6
10	その他	3.8	27	1.5	11
11	未回答	37.1	263	0.4	3

※調査対象件数(n)は、令和5年は709人、平成30年は725人。

問4. お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のとき、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。[あてはまるものすべて選択]

小学校高学年（4～6年生）利用状況（現在）

		R 5（今回）		H30（前回）	
		単位:%	単位:件	単位:%	単位:件
1	自宅	74.4	427	80.0	489
2	習い事（各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など）	71.6	411	71.5	437
3	わくわくチャレンジ広場（放課後子ども事業）	36.8	211	41.9	256
4	図書館、公園など	15.9	91	42.1	257
5	祖父母等の親族宅や友人・知人宅	14.5	83	23.9	146
6	児童館・子ども未来プラザ	5.4	31	7.0	43
7	学童保育クラブ	5.4	31	1.6	10
8	民間の放課後等デイサービスなど	3.3	19	0.5	3
9	ファミリー・サポート・センター	0.7	4	1.0	6
10	その他	6.6	38	1.6	10
11	未回答	29.3	168	2.5	15

※調査対象件数（n）は、令和5年は574人、平成30年は611人。

○ 学童保育クラブ、わくわくチャレンジ広場（放課後子ども事業）の利用状況

小学校低学年（1～3年生）の調査結果から、学童保育クラブの利用日数に関して、最も多い回答は「5日」であり、55.4%です。次いで「4日」であり、18.2%です。

一方で、希望の利用日数に関しては、最も多い回答は「5日」であり、54.7%です。次いで「3日」であり、18.2%です。

小学校高学年（4～6年生）の「学童保育クラブ」傾向も同様に、利用日数において、最も多い回答は「4日」であり、38.9%です。一方で、希望の利用日数においては、最も多い回答は「5日」であり、44.6%です。

小学校低学年（1～3年生）の「わくわくチャレンジ広場（放課後子ども事業）」の現在の利用日数において、最も多い回答は「1日」であり、39.5%です。一方で、希望の利用日数においては、最も多い回答は「2日」であり、32.4%です。現在の利用日数と希望の利用日数には差があることが分かりました。

小学校高学年（4～6年生）の「わくわくチャレンジ広場（放課後子ども事業）」傾向も同様に、利用日数において、最も多い回答は「1日」であり、53.1%です。一方で、希望の利用日数においては、最も多い回答は「2日」であり、31.5%です。

小学校低学年（1～3年生）と小学校高学年（4～6年生）ともに、現在の利用日数が「1日」である子どもが多い一方で、希望の利用日数が「2日」である子どもが最も多いことから、利用日数の増加を希望している傾向があると言えます。

また、小学校低学年（1～3年生）の学童保育クラブを利用していない理由は様々であることがわかりました。「現在、就労していないから」が49.3%と最も多く、次いで「わくわくチャレンジ広場（放課後子ども事業）を利用している」が45.1%、「以前は利用していたが、子どもが自立したので必要なくなった」が44.2%となりました。

一方で、「利用時間が希望と合わない」や「学童保育クラブまでの距離が遠く、子どもでは通いきれない」といった理由で利用していない方も一定数存在します。就労状況や子どもの成長による変化、利用時間や距離の問題など、様々な要素が関与していることが分かります。

このような結果から、学童保育クラブやわくわくチャレンジ広場（放課後子ども事業）の利用状況等の結果を踏まえて、ニーズを検討していく必要があります。

【参考】調査結果

問3. お子さんは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。また、小学校低学年のうち、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。[あてはまるものすべて選択]

小学校低学年（1～3年生）

（5）学童保育クラブ利用日数（現在）

		R 5（今回）		H30（前回）	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	1日	3.5	9	1.4	4
2	2日	5.8	15	6.4	18
3	3日	13.2	34	12.1	34
4	4日	18.2	47	20.3	57
5	5日	55.4	143	58.0	163
6	6日	3.9	10	1.8	5
7	7日	0.0	0	0.0	0
8	未回答	0.0	0	0.0	0
	合 計	100	258	100	281

小学校低学年（1～3年生）

（5）学童保育クラブ利用日数（希望）

		R 5（今回）		H30（前回）	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	1日	2.9	8	1.7	3
2	2日	6.9	19	5.2	9
3	3日	18.2	50	22.4	39
4	4日	14.6	40	14.4	25
5	5日	54.7	150	54.6	95
6	6日	2.2	6	1.7	3
7	7日	0.4	1	0.0	0
8	未回答	0.0	0	0.0	0
合 計		100	274	100	174

問4. お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のとき、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。[あてはまるものすべて選択]

◎お子さんが小学校高学年（4～6年生）の方は、利用状況（現在）と希望について

◎お子さんが小学校低学年（1～3年生）の方は、高学年になった時の希望について

小学校高学年（4～6年生）利用状況

（5）学童保育クラブ利用日数（現在）

		R 5（今回）		H30（前回）	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	1日	16.7	3	20.0	2
2	2日	5.6	1	10.0	1
3	3日	5.6	1	40.0	4
4	4日	38.9	7	-	0
5	5日	33.3	6	30.0	3
6	6日	0.0	0	0.0	0
7	7日	0.0	0	0.0	0
8	未回答	0.0	0	0.0	0
合 計		100	18	100	10

小学校高学年（4～6年生）利用状況（現在）

（5）学童保育クラブ利用日数（希望）

		R 5（今回）		H30（前回）	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	1日	5.8	7	5.5	7
2	2日	15.7	19	21.1	27
3	3日	19.8	24	34.4	44
4	4日	14.0	17	5.5	7
5	5日	44.6	54	30.5	39
6	6日	0.0	0	3.1	4
7	7日	0.0	0	0.0	0
8	未回答	0.0	0	0.0	0
	合 計	100	121	100	128

問3. おさんは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。また、小学校低学年のうちは、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。[あてはまるものすべて選択]

小学校低学年（1～3年生）

（5）わくわくチャレンジ広場（放課後子ども事業）利用日数

		R 5（今回）		H30（前回）	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	1日	39.5	77	46.6	68
2	2日	28.7	56	27.4	40
3	3日	13.8	27	11.6	17
4	4日	8.2	16	8.9	13
5	5日	9.7	19	5.5	8
6	6日	0.0	0	0.0	0
7	7日	0.0	0	0.0	0
8	未回答	0.0	0	0.0	0
	合 計	100.0	195	100	146

小学校低学年（1～3年生）

（5）わくわくチャレンジ広場（放課後子ども事業）利用日数（希望）

		R 5（今回）		H30（前回）	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	1日	17.3	61	22.2	22
2	2日	32.4	114	33.3	33
3	3日	23.0	81	21.2	21
4	4日	8.2	29	12.1	12
5	5日	18.5	65	11.1	11
6	6日	0.6	2	0.0	0
7	7日	0.0	0	0.0	0
8	未回答	0.0	0	0.0	0
	合 計	100	352	100	99

問4. お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のとき、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。[あてはまるものすべて選択]

◎おさんが小学校高学年（4～6年生）の方は、利用状況（現在）と希望について

◎おさんが小学校低学年（1～3年生）の方は、高学年になった時の希望について

小学校高学年（4～6年生）利用状況

（5）わくわくチャレンジ広場（放課後子ども事業）利用日数（現在）

		R 5（今回）		H30（前回）	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	1日	53.1	85	41.4	106
2	2日	28.8	46	27.3	70
3	3日	8.8	14	16.8	43
4	4日	4.4	7	6.6	17
5	5日	4.4	7	7.8	20
6	6日	0.0	0	0.0	0
7	7日	0.6	1	0.0	0
8	未回答	0.0	0	0.0	0
	合 計	100	160	100	256

小学校高学年（4～6年生）

（5）わくわくチャレンジ広場（放課後子ども事業）利用日数（希望）

		R 5（今回）		H30（前回）	
		単位：%	単位：人	単位：%	単位：人
1	1日	23.9	107	21.2	152
<u>2</u>	<u>2日</u>	<u>31.5</u>	<u>141</u>	<u>31.3</u>	<u>225</u>
3	3日	19.6	88	27.6	198
4	4日	5.8	26	6.4	46
5	5日	18.3	82	12.1	87
6	6日	0.7	3	1.3	9
7	7日	0.2	1	0.1	1
8	未回答	0.0	0	0.0	0
	合計	100	448	100	718

◆問4-2は、問3・問4で「（5）学童保育クラブ」の利用実績がない方にうかがいます。

問4-2. 利用していない理由は何ですか。主にお子さんの身の回りの世話をしている方の状況から、あてはまるものをお答えください。[あてはまるものすべて選択]

		R 5（今回）		H30（前回）	
		単位：%	単位：件	単位：%	単位：件
<u>1</u>	<u>現在、就労していないから</u>	<u>49.3</u>	<u>280</u>	<u>32.1</u>	<u>338</u>
<u>2</u>	<u>わくわくチャレンジ広場放課後子ども事業を利用している</u>	<u>45.1</u>	<u>256</u>	<u>24.7</u>	<u>260</u>
<u>3</u>	<u>以前は利用していたが、子どもが自立したので必要なくなった</u>	<u>44.2</u>	<u>251</u>	<u>17.6</u>	<u>186</u>
4	塾や習い事が多くなり、時間の余裕がなくなった	23.8	135	18.7	197
5	利用したいが、入会要件就労の日数や時間を満たさない	9.9	56	-	-
6	申請したが利用できなかった	8.8	50	4.5	47
<u>7</u>	<u>利用時間が希望と合わない</u>	<u>4.8</u>	<u>27</u>	<u>3.4</u>	<u>36</u>
<u>8</u>	<u>学童保育クラブまでの距離が遠く、子どもでは通いきれない</u>	<u>2.6</u>	<u>15</u>	<u>3.1</u>	<u>33</u>
9	その他	28.5	162	18.9	199
10	未回答	1.8	10	12.5	132

※調査対象件数（n）は、令和5年は568人、平成30年は1,054人。